

労働市場の概要（平成29年3月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.71倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.3%減少し、有効求職者数(季節調整値)は2.0%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は1.7%増加し、新規求職者数(季節調整値)も3.5%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、宿泊業・飲食サービス業(5.7%減)で減少したものの、建設業(24.7%増)、製造業(5.1%増)、運輸業・郵便業(33.3%増)、卸売・小売業(56.8%増)、医療・福祉(0.1%増)、サービス業(他に分類されないもの)(9.4%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比14.0%増と2ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で4.3%増と2ヶ月ぶりに増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、7ヶ月連続で1.7倍台となり、高水準が続いている。県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.71倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 3月の有効求人は54,790人で、対前年同月比(原数値比較)で9.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で19ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 3月の有効求職は30,630人で、対前年同月比(原数値比較)で0.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では2.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で50ヶ月ぶりの増加となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は1.19倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は2.33倍となり、前月に比べ0.04ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 3月の新規求人は19,377人で、対前年同月比(原数値比較)で14.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも1.7%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	24.7%の増加	(11ヶ月連続の増加)
製造業	5.1%の増加	(5ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	33.3%の増加	(5ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	56.8%の増加	(2ヶ月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	5.7%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
医療・福祉	0.1%の増加	(11ヶ月連続の増加)
サービス業	9.4%の増加	(4ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 3月の新規求職は8,348人で、対前年同月比(原数値比較)で4.3%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも3.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は583,877人で、対前年同月比2.9%の増加となり、87ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,658人で、対前年同月比8.5%の減少となり、受給率は1.0%となった。